



<Media Alert>

2014年8月8日

Amazon、小田原 FC で一日職業体験プログラム「ジョブシャドウ」を実施 小田原高校の生徒が Amazon の社員に同行して、実際に職業体験

Amazon.co.jp(以下 Amazon)は、8月7日(木)、神奈川県立小田原高等学校の1年生生徒13名を対象にした一日職業体験プログラム「ジョブシャドウ」を、アマゾン小田原フルフィルメントセンター(以下、小田原 FC)にて実施しました。

Amazon では、2013年の小田原 FC 操業開始以来、小田原市にご協力をいただき、小田原地域での積極的な採用活動や地域安全の確保、地元産業の支援など、地域と連携した様々な取り組みを行っています。

今回の一日職業体験プログラム「ジョブシャドウ」もその一環で、若者の社会的適応力を育成する経済教育団体である公益社団法人 ジュニア・アチーブメント日本の協力の下、小田原高等学校の生徒を対象に職業体験プログラムを実施。実際に生徒1名が Amazon の社員1名に数時間同行し、各職場の仕組みの違いやスタッフの役割、そして Amazon が展開しているグローバルビジネスを肌で体験してもらいました。

なお、小田原市で「ジョブシャドウ」プログラムを展開するのは Amazon が初めてとなります。



小田原 FC での「Job Shadow」の様子

【ご参考: 小田原 FC でのコミュニティ活動】

- ・地域採用
 - －小田原地域での採用活動やジョブフェアの開催
- ・地域安全(地域住民と社員の安全を最優先)
 - －トラック・通勤ルートの確保や歩行者専用基幹通路・防犯灯の設置、交通安全立哨活動の実施(安全意識の向上)
- ・地域産業の支援
 - －「Nippon ストア」で神奈川県フェアや小田原特集を開催、小田原を含む神奈川県の特産品を紹介
 - －扇町商店街との連携、地元食材を小田原 FC の食堂で提供
- ・地域連携
 - －小田原 FC にて、地元自治会の皆様と一緒に防災訓練を実施(2014年6月)
 - －小田原市かもめ図書館・指宿図書館への書籍寄贈、展示
 - * 2014年6月18日に発表した「オールタイムベスト児童文学 100」(www.amazon.co.jp/alltimechildren)に選出された書籍を寄贈。8月1日からは、「オールタイムベスト児童文学 100」の特設コーナーの展示が開始予定。

Amazon では、今後も地域と連携した取り組みを進め、お客様のさらなる利便性を追求し、サービスの強化に努めてまいります。

Amazon.com について

Amazon は 1995 年 7 月に World Wide Web 上でスタートしました。Amazon は 3 つの理念を指針としています。競合ではなくお客様を起点にした思考・行動、創造のための情熱、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click 注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazon プライム、フルフィルメント by Amazon(FBA)、アマゾン ウェブ サービス(AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Fire Phone、Fire タブレット、Fire TV などは、Amazon が先駆けて提供している商品やサービスです。